

安全データシート

(表紙)

化学品及び会社情報

製品名

ディクトラン™ 乳剤

販売会社名

丸和バイオケミカル株式会社

住所

東京都千代田区神田須田町 2-5-2

担当部門

開発本部 登録・環境グループ

電話番号 / FAX

Tel: 03-5296-2313 Fax: 03-5296-2323

推奨用途

除草剤

使用上の制限

農薬登録以外の使用は不可

事故に伴い急性中毒の恐れがある場合

公益財団法人 日本中毒情報センター 中毒110番

	一般市民専用電話 (通話料のみ)	医療機関専用有料電話 (1件につき2000円)
大阪中毒110番 (年中無休、24時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば中毒 110 番 (年中無休、9～21 時対応)	029-852-9999	029-851-9999

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降の安全データシート(SDS)を参照してください。

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

Corteva Agriscience™ は、この製品の使用者が、重要な情報を記載しているこの(M)SDSを熟読され、ご理解されるようお願いしております。このSDSは、職場における人の健康および安全性の保護、環境保護、緊急時の対応を支援する情報を製品の使用者に提供します。製品を使用される際は、主に製品容器に添付されている製品ラベルを参照する必要があります。このSDSは、日本の法規制及び JIS Z 7253 に準拠して作成されたものであり、日本以外の国の規制を満たすものではありません。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ディクトラン™ 乳剤

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社情報

製造業者/輸入業者

コルテバ・ジャパン株式会社
100-6110 東京都千代田区永田町 2-11-1

会社電話番号 : 03-3519-3190
電子メールアドレス : SDS@corteva.com

緊急連絡電話番号 : 0800-170-5827

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 製品用途 :
農薬 (除草剤)

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

引火性液体 : 区分 3

急性毒性 (経口) : 区分 4

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分 2A

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分 1

水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分 1

ディクトラン™ 乳剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/03/10 800080004648 初回作成日: 2023/03/10

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 警告

危険有害性情報

: H226 引火性液体及び蒸気。
H302 飲み込むと有害。
H319 強い眼刺激。
H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

注意書き

: **安全対策:**

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P233 容器を密閉しておくこと。
P240 容器を接地しアースをとること。
P241 防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。
P242 火花を発生させない工具を使用すること。
P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。
P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
P370 + P378 火災の場合：消火するために乾燥砂、粉末消火剤（ドライケミカル）又は耐アルコール性フォームを使用すること。
P391 漏出物を回収すること。

保管:

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

ディクトラン™ 乳剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/03/10 800080004648 初回作成日: 2023/03/10

廃棄:

P501 内容物/容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
ジチオピル	97886-45-8	32	
シクロヘキサノン	108-94-1	>= 20 - < 25	3-2376
ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム	26264-06-2	4.8	3-1906, 3-1884, 3-1949
Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether	99734-09-5	>= 3 - < 10	
低沸点芳香族ナフサ	64742-95-6	>= 1 - < 2.5	
トルエン	108-88-3	>= 0.1 - < 0.25	3-2, 3-60

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移動させる。呼吸停止の時は救急隊または救急車を呼び、人工呼吸を施す。マウスツーマウス式人工呼吸を行う時は、レスキュー用保護具(ポケットマスクなど)を使用する。中毒情報センターに連絡するか医師に治療のアドバイスを求めること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類を脱がせる。直ちに皮膚を大量の水で15~20分間洗浄する。中毒情報センターに連絡するか医師に治療のアドバイスを求めること。
- 眼に入った場合 : 眼を開いたまま15~20分水でゆっくりと優しく洗い流す。コンタクトレンズを装着している場合は、5分洗眼してからはずし、さらに洗眼を続ける。中毒情報センターに連絡するか医師に治療のアドバイスを求めること。
すぐに使用できる適切な緊急用洗眼設備を設置すること。
- 飲み込んだ場合 : 中毒情報センターに連絡するか直ちに医師の診察を受ける。可能なら一杯の水を少しずつ飲ませる。医師の指示がない限り吐かせない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
も重要な徴候症状
応急措置をする者の保護 : 知見なし。
: 応急措置担当者は自分の安全確保に注意を払い、推奨されている防護服(耐薬品手袋、飛沫防護)を使用する。
ばく露する可能性がある場合は、第8項の保護具の情報を参照。
- 医師に対する特別な注意事項 : 過剰暴露を繰り返すと、既存の肺疾患が悪化することがある。
喘息の様な(反応性気道)症状を起こすことがある。気管支拡張薬、去痰薬、鎮咳薬およびコルチコステロイドが有効なことがある。
刺激性のため誤飲すると、口腔、胃及び下部消化器官に火傷や狭窄を伴う潰瘍を生じる。嘔吐物を吸引すると肺損傷を起す。胃洗浄を行う場合は、気管内や食道の保護を考慮すること。
粘膜損傷の可能性がある場合、胃洗浄は禁忌である。
特別な解毒剤はない。
ばく露に対する治療は、患者の症状に応じて臨床的処置を行う。
中毒情報センターや医師に電話する場合、または治療を受けに行く場合は、この安全データシートのほか、できれば製品の容器またはラベルを手元に用意すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧
耐アルコール泡消火剤
二酸化炭素 (CO2)
粉末消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 知見なし。
特有の危険有害性 : 燃焼生成物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 有害燃焼副産物 : 有害燃焼副産物
火災時の煙には、元の物質に加えて、毒性や刺激性があるかもしれない様々な燃焼生成物が含まれていることがある。
燃焼生成物は以下のものを含むことがあり、またこれだけとは限らない:
炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。
区域から退避させること。
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 適切な安全設備を用いること。追加情報として、第8項、暴露防止及び保護措置を参照。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出は必ず避けなければならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
広範囲に広まるのを防ぐ（封じ込めまたはオイルバリアなどによる）。
汚染された洗浄水を保管し、処分する。
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 適切な吸収剤を使って流出の残余物を除去する。
本物質、ならびに放出物の清掃に使用した資材および品目の放出および処分については、地方または国の規制が適用される場合がある。
大規模な流出の場合は、物質が広がらないように、堤防で囲うか、他の適切な封じ込めを行う。堤防で囲った物質をポンプで汲み出せるのであれば、回収物質は、ベント付き容器に保管すること。
漏洩物質が更に反応し、容器内が加圧状態になることがあるので、通気孔から水が侵入しないようにすること。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。
吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。
追加情報として、項目13の廃棄上の注意を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項 : 蒸気/粉じんを吸い込まない。
十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。
適切な安全設備を用いること。追加情報として、第8項、暴露防止及び保護措置を参照。

接触回避

- : 強酸
強塩基類
強酸化剤

保管

- 安全な保管条件 : 密閉容器に保管すること。
適切なラベルのついた容器に入れておく。
各国の規定に従って保管する。

ディクトラン™ 乳剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/03/10 800080004648 初回作成日: 2023/03/10

混触禁止物質 : 強酸化剤

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
ジチオピル	97886-45-8	TWA	0.25 mg/m ³	Dow IHG
シクロヘキサノン	108-94-1	ACL	20 ppm	安衛法 (管理濃度)
		OEL-M	25 ppm 100 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		TWA	20 ppm	ACGIH
		STEL	50 ppm	ACGIH
低沸点芳香族ナフサ	64742-95-6	TWA	100 mg/m ³	Dow IHG
		STEL	300 mg/m ³	Dow IHG
		TWA	200 mg/m ³ (総炭化水素蒸気)	ACGIH
トルエン	108-88-3	ACL	20 ppm	安衛法 (管理濃度)
		OEL-M	50 ppm 188 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度)
	詳細情報: 第1群: ヒトに対して生殖毒性を示すことが知られている物質, 経皮吸収			
		TWA	20 ppm	ACGIH

生物学的職業暴露限度

成分	CAS 番号	対象物質	生物学的試料	試料採取時期	許容濃度	出典
シクロヘキサノン	108-94-1	1,2-シクロヘキサンジオール	尿	週の後半の作業終了時	80 mg/l	ACGIH BEI
		シクロヘキサノール	尿	シフト終了時 (暴露停止後できるだけ早く)	8 mg/l	ACGIH BEI
トルエン	108-88-3	トルエン	血液	週の後半の作業終了前2時間以内	0.6 mg/l	日本産業衛生学会
		トルエン	尿	週の後半	0.06 mg/l	日本産業

ディクトラン™ 乳剤

版番号 1.0 改訂日 2023/03/10 整理番号 800080004648 前回改訂日: - 初回作成日: 2023/03/10

				の作業終了前2時間以内		衛生学会
		トルエン	血液中	労働週の最終シフト前	0.02 mg/l	ACGIH BEI
		トルエン	尿	シフト終了時（暴露停止後できるだけ早く）	0.03 mg/l	ACGIH BEI
		o-クレゾール	尿	シフト終了時（暴露停止後できるだけ早く）	0.3 mg/g-Cr	ACGIH BEI

設備対策

- : 局所排気装置や他の排気装置を使用して、気中濃度が許容濃度や管理濃度より低くなるように管理する。許容濃度や管理濃度が設定されていない場合、通常の作業は全体換気を行うことで十分である。
一部の作業には局所排気装置が必要になることがある。

保護具

呼吸用保護具

- : 許容濃度や管理濃度を超える可能性がある場合、呼吸器保護具を着用すること。許容濃度や管理濃度が設定されていない場合、呼吸器刺激や不快感等がある場合、又はリスク評価において必要であると示された時、呼吸器保護具を着用する。たいていの場合、呼吸用保護具は必要ない。ただし、不快感がある場合は、認可されたろ過式呼吸用保護具を使用する。

手の保護具

備考

- : この物質に対し耐薬品性のある手袋を用いること。望ましい手袋の素材の例：塩素化ポリエチレン。ネオプレン。ニトリル/ブタジエンゴム(ニトリルまたはNBR)。ポリエチレン。ポリエチレン/エチルビニルアルコールラミネート(PE/EVAL) 許容できる手袋の素材の例：ブチルゴム。天然ゴム(ラテックス)。ポリ塩化ビニル(PVC またはビニル)。バイトン。注意：特定の用途と作業場での使用時間に適合した手袋を選択するときは、以下に記す要件をはじめとして、作業上の要件をすべて考慮に入れる必要がある：取り扱い可能性のある他の化学物質、物理的要件（切傷・刺し傷の予防、機敏さ、熱の防護）、手袋の供給業者からの説明書・仕様書。

眼の保護具

- : ケミカルゴーグルを使用する。

皮膚及び身体の保護具

- : この物質に耐薬品性のある保護衣を着用する。作業内容に応じて、顔面シールド、長靴、エプロンまたは全身防護服など

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

の保護具を選択する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 黄色～赤色
臭い	: 芳香臭
臭いのしきい(閾)値	: データなし。
融点/ 範囲	: 適用なし。
凝固点	: データなし。
沸点/沸騰範囲	: データなし。
可燃性 (固体、気体)	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 爆発範囲の上限 / 可燃上限値	: データなし。
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	: データなし。
引火点	: 58.8 ° C 方法: 密閉式引火点試験
pH	: データなし。
蒸発速度	: データなし。
自然発火点	: データなし。
粘度 動粘度 (動粘性率)	: データなし
溶解度 水溶性	: 乳化可能
蒸気圧	: データなし。
密度及び/又は相対密度 比重	: データなし
相対ガス密度	: データなし。
爆発特性	: データなし

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

酸化特性 : データなし

粒子特性
粒子サイズ : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 反応性危険としては分類されない。
化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
通常の状態では安定。

危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。

避けるべき条件 : 知見なし。

混触危険物質 : 強酸
強塩基類
強酸化剤

危険有害な分解生成物 : 分解生成物は温度、空気の供給および他の物質の存在による。
分解生成物は以下のものを含むことがあり、またこれだけとは限らない:
炭素酸化物
窒素酸化物 (NO_x)
塩化水素ガス

11. 有害性情報

急性毒性

製品:

急性毒性 (経口) : LD50 (マウス, メス): 1,672 mg/kg

LD50 (マウス, オス): 1,996 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, オスおよびメス): > 4.3 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 粉じん/ミスト

症状: この濃度では死に至らない。

アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。

備考: 到達可能な最高濃度。

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ, オスおよびメス): > 5,000 mg/kg

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

成分:**ジチオピル:**

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
症状: この濃度では死に至らない。
- 急性毒性（吸入） : 備考: 吸入による悪影響は何も予想されない。
入手可能なデータによると、麻酔作用は見られなかった。
入手可能なデータによると、呼吸器への刺激は見られなかった。
- LC50 (ラット): > 5.98 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
症状: この濃度では死に至らない。
- 急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 5,000 mg/kg
症状: この濃度では死に至らない。

シクロヘキサノン:

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 1,890 mg/kg
- 急性毒性（吸入） : 備考: 単回吸入暴露で危険有害となる蒸気濃度に到達可能である。
中枢神経系に影響することがある。
過剰暴露すると、上気道(鼻と喉)および肺に重度の刺激作用を来すことがある。
- LC50 (ラット): > 6.2 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 蒸気
症状: この濃度では死に至らない。
アセスメント: 成分/混合物は短時間の吸引後若干有毒。
- 急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 950 mg/kg

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 1,000 mg/kg
方法: 推定値。
- 急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 2 mg/l
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: 推定値。
- 急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

方法: 推定値。

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
方法: 推定値。
備考: 同類物質の代表値。

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ): > 2,000 mg/kg
方法: 推定値。
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。
備考: 同類物質の代表値。

低沸点芳香族ナフサ:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): 3,500 mg/kg

急性毒性 (吸入) : 備考: 単回吸入暴露で危険有害となる蒸気濃度に到達可能である。
呼吸器刺激作用および中枢神経系機能低下を起こすことがある。
症状には、頭痛、めまいと眠気のほか、協調運動障害および意識消失の進行などがある。

LC50 (ラット): > 10.2 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 蒸気

アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ): > 3,160 mg/kg
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

トルエン:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): 5,580 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, オス): 25.7 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 蒸気

備考: 症状には、頭痛、めまいと眠気のほか、協調運動障害および意識消失の進行などがある。

アルコール摂取や激しい運動は、トルエンの有害影響を増大させるだろう。

LC50 (ラット, メス): 30 mg/l

ディクトラン™ 乳剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/03/10 800080004648 初回作成日: 2023/03/10

曝露時間: 4 h
試験環境: 蒸気

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ): 12, 267 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性**製品:**

結果 : 軽度の皮膚刺激

成分:**ジチオピル:**

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激なし

シクロヘキサノン:

結果 : 皮膚刺激性

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激性

低沸点芳香族ナフサ:

結果 : 皮膚刺激なし

トルエン:

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**製品:**

結果 : 眼への刺激

成分:**ジチオピル:**

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし

シクロヘキサノン:

結果 : 腐食性

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

種	: ウサギ
結果	: 腐食性

トルエン:

種	: ウサギ
結果	: 眼への刺激なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性**製品:**

アセスメント	: 皮膚感作性なし。
--------	------------

成分:**ジチオピル:**

備考	: モルモットでのテストでは皮膚アレルギー反応はなかった。
----	-------------------------------

備考	: 呼吸器感作性: 関連のあるデータは得られていない。
----	--------------------------------

シクロヘキサノン:

アセスメント	: 皮膚感作性なし。
備考	: モルモットでのテストでは皮膚アレルギー反応はなかった。

備考	: 呼吸器感作性: 関連のあるデータは得られていない。
----	--------------------------------

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

種	: モルモット
アセスメント	: 皮膚感作性なし。

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether:

種	: モルモット
アセスメント	: 皮膚感作性なし。
備考	: 類似物質について

低沸点芳香族ナフサ:

備考	: モルモットでのテストでは皮膚アレルギー反応はなかった。
----	-------------------------------

備考	: 呼吸器感作性: 関連のあるデータは得られていない。
----	--------------------------------

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

トルエン:

種 : モルモット
アセスメント : 皮膚感作性なし。

生殖細胞変異原性**成分:****ジチオピル:**

生殖細胞変異原性 - アセスメント : In vitro での遺伝毒性試験は陰性であった。、動物遺伝毒性試験は陰性だった。

シクロヘキサノン:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : In vitro 遺伝毒性試験では、陰性結果もあったが陽性結果もあった。、動物遺伝毒性試験では、最終的な結論に達しなかった。

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : 類似物質について、In vitro での遺伝毒性試験は陰性であった。、動物遺伝毒性試験は陰性だった。

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : 主成分について、In vitro での遺伝毒性試験は陰性であった。、動物遺伝毒性試験は陰性だった。

低沸点芳香族ナフサ:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : In vitro での遺伝毒性試験は陰性であった。、動物遺伝毒性試験は陰性だった。

トルエン:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : インビトロ試験でも動物を用いた試験でも、トルエンに関する多くの遺伝毒性試験のうち、その多くのまた最も信頼性の高い試験は、トルエンには遺伝毒性がないことを示している。

発がん性**成分:****ジチオピル:**

発がん性 - アセスメント : 動物試験では発がん性はなかった。

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

シクロヘキサノン:

発がん性 - アセスメント : 発がん性分類は現状データからは不可能である。
入手可能なデータは、発がん性を評価するのに十分ではない。

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

発がん性 - アセスメント : 類似物質について、動物試験では発がん性はなかった。

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether:

発がん性 - アセスメント : 主成分について: , 長期動物試験では、ポリエチレングリコールによりがんは発生しなかった。

低沸点芳香族ナフサ:

発がん性 - アセスメント : キシレンは、米国NTPバイオアッセイにより、ラットやマウスにおいて発がん性があるとは認められなかった。

トルエン:

発がん性 - アセスメント : 動物試験では発がん性はなかった。

生殖毒性**成分:****ジチオピル:**

生殖毒性 - アセスメント : 類似物質について、動物試験では、生殖を阻害しなかった。
類似物質について、母体に毒性影響をを起こした摂取量でも、催奇形性や他の胎児への影響はなかった。

シクロヘキサノン:

生殖毒性 - アセスメント : シクロヘキサノンは動物生殖試験で、子孫の成長や生存の減少をを起こした。この影響を起こす摂取量は、親動物に中枢神経影響をを起こした。、動物試験では、雄の生殖を阻害することを示した。、親動物に対して重大な毒性を示した用量においてのみ、影響が認められた。
実験動物において、母体毒性を示す用量で胎児毒性が認められた。、動物試験で、催奇形性はなかった。

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

生殖毒性 - アセスメント : 類似物質について、動物試験では、生殖を阻害しなかった。
同類物質について: , 実験動物において、母体毒性を示す用量で胎児毒性が認められた。、動物試験で、催奇形性はなかった。

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether:

生殖毒性 - アセスメント : 主成分について: , 動物試験では、生殖を阻害しなかった。
主成分について: , 動物試験で、催奇形性や他の胎児への影響はなかった。

低沸点芳香族ナフサ:

生殖毒性 - アセスメント : 動物試験では、親動物に対して重大な毒性を示した用量においてのみ、生殖に対する有害影響が認められた。
実験動物において、強い母体毒性を示す用量でのみ、催奇形性が認められた。、妊娠中のマウスに過量のキシレンを経口投与すると、マウスによくみられる発生異常である口蓋裂の発現率が高くなる。動物を用いた吸入試験では、キシレンによる胎児毒性は認められたが、催奇形性は認められなかった。

トルエン:

生殖毒性 - アセスメント : 動物試験では、生殖を阻害することを示した。、動物実験によると発育に悪影響があることが一部立証されている。
試験動物では、トルエンは母体に毒性を示す用量で胎児に毒性が認められた。経口投与するとマウスに催奇形性が認められたが、吸入では認められなかった。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**製品:**

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性 (単回ばく露) を示さない。

成分:**ジチオピル:**

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性 (単回ばく露) を示さない。

シクロヘキサノン:

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性 (単回ばく露) を示さない。

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性 (単回ばく露) を示さない。

ディクトラン™ 乳剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/03/10 800080004648 初回作成日: 2023/03/10

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether:

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性（単回ばく露）を示さない。

トルエン:

暴露の主経路 : 吸入
標的臓器 : 中枢神経系
アセスメント : 眠気又はめまいのおそれ。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）**製品:**

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性（反復ばく露）を示さない。

成分:**ジチオピル:**

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性（反復ばく露）を示さない。

トルエン:

暴露の主経路 : 吸入
標的臓器 : 神経系
アセスメント : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

反復投与毒性**成分:****シクロヘキサノン:**

備考 : 動物では、以下の臓器に影響することが報告されている：
中枢神経。
腎臓。
肝臓。
過剰暴露の症状は麻酔作用ないし催眠作用であると思われる；めまいおよび眠気が認められることがある。

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

備考 : 入手可能なデータによると、繰り返し暴露で、顕著な有害影響は予期されない。

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether:

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

備考 : 添加剤は製品中に溶融混合されているので、通常加工条件では解離したりせず、危険性は予見されない。

低沸点芳香族ナフサ:

備考 : 動物では、以下の臓器に影響することが報告されている：
血液。
腎臓。
肝臓。
高濃度のキシレンへの暴露により、実験動物に聴力損失が生じることが報告されている。ヒトに対してはその様な影響の報告はない。
少量成分について：
クメン。
眼。

トルエン:

備考 : 動物では、以下の臓器に影響することが報告されている：
中枢神経系 (CNS) 作用
過剰暴露により、神経に関わる徴候や症状が認められることがある。
高濃度のトルエンに暴露させると、実験動物に聴力損失が認められた。
故意にトルエンを吸入するという意図的な誤用は、中枢神経系障害、聴力損失、肝および腎への有害影響を来すことがあるほか、死に至ることもある。

誤えん有害性**製品:**

入手可能な情報によると、誤えん有害性は確定されていない。

成分:**ジチオピル:**

入手可能な情報によると、誤えん有害性は確定されていない。

シクロヘキサノン:

物性上、誤えん有害性は低い。

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl) ether:

物性上、誤えん有害性は低い。

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

低沸点芳香族ナフサ:

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

トルエン:

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性 : 備考: 物質は、水生生物に対して高い急性毒性を示す(試験した種のうち最も感受性の高い種で LC50/EC50/EL50/LL50 0.1 ~1 mg/L)。

LC50 (Cyprinus carpio (コイ)): 2.17 mg/l
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 3.9 mg/l
曝露時間: 48 h

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (藻類): 0.25 mg/l
曝露時間: 72 h

成分:**ジチオピル:**

魚毒性 : 備考: 物質は、水生生物に対してきわめて高い急性毒性を示す(最も感受性の高い種では LC50/EC50 < 0.1 mg/L)。

LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 0.5 mg/l
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 1.7 mg/l
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Selenastrum capricornutum (緑藻)): 0.020 mg/l
曝露時間: 5 d
試験タイプ: 止水式

ErC50 (Lemna gibba (イボウキクサ)): 0.014 mg/l
曝露時間: 7 d

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

最大無影響濃度 (Lemna gibba (イボウキクサ)): 0.0024 mg/l
曝露時間: 7 d

M-ファクター (水生環境有害性 短期 (急性)) : 10

M-ファクター (水生環境有害性 長期 (慢性)) : 10

土中生物に対する毒性 : LC50 (Eisenia fetida (ミミズ)): > 1,000 mg/kg

地上生物に対する毒性 : 備考: 物質は事実上、鳥に対して急性毒性を示さない (LD50 > 2000 mg/kg)。, 物質は、混餌投与すると、事実上、鳥に対して毒性を示さない (LC50 > 5000 ppm)。

経口 LD50 (Colinus virginianus (コリンウズラ)): > 2250 mg/kg 体重

混餌 LC50 (Colinus virginianus (コリンウズラ)): > 5620 mg/kg 餌

接触 LD50 (Apis mellifera (ミツバチ)): > 100 µg/bee
曝露時間: 48 h

経口 LD50 (Apis mellifera (ミツバチ)): > 119 µg/bee
曝露時間: 48 h

シクロヘキサノン:

魚毒性 : LC50 (Leuciscus idus (コイの一種)): 630 mg/l
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験

LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 527 - 732 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 820 mg/l
曝露時間: 24 h

藻類/水生生物に対する毒性 : LOEC (Scenedesmus quadricauda (緑藻)): 370 mg/l
曝露時間: 192 h
方法: 方法不特定.

微生物に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): > 1,000 mg/l
方法: OECD 209 試験

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

魚毒性 : LC50 (ニジマス (*Salmo gairdneri*)): 3.2 - 5.6 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203
備考: 類似物質の情報による :

ミジンコ等の水生無脊椎動物
に対する毒性 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 2.5 mg/l
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式
方法: OECD 試験ガイドライン 202
備考: 類似物質について

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (*Pseudokirchneriella subcapitata*): 65.4 mg/l
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式
方法: OECD 試験ガイドライン 201
備考: 類似物質について

最大無影響濃度 (*Pseudokirchneriella subcapitata*): 7.9 mg/l
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式
方法: OECD 試験ガイドライン 201
備考: 類似物質について

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether:**環境毒性アセスメント**

水生環境有害性 短期 (急性) : 水生生物に有害。
水生環境有害性 長期 (慢性) : 長期継続的影響によって水生生物に有害。

低沸点芳香族ナフサ:

魚毒性 : 備考: 物質は、水生生物に対して中等度の急性毒性を示す(試験した種のうち最も感受性の高い種では LC50/EC50 1~10 mg/L)。

LC50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): 9.22 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD テストガイドライン 203 あるいは同等のもの

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)): 2.9 mg/l
曝露時間: 72 h
備考: 類似物質について

地上生物に対する毒性 : 備考: 物質は事実上、鳥に対して急性毒性を示さない(LD50 >

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

2000 mg/kg)。, 物質は、混餌投与すると、事実上、鳥に対して毒性を示さない(LC50 >5000 ppm)。

混餌 LC50 (Colinus virginianus (コリンウズラ)): > 6500 mg/kg 餌
曝露時間: 8 d

経口 LD50 (Colinus virginianus (コリンウズラ)): > 2150 mg/kg 体重
曝露時間: 21 d

トルエン:

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 5.8 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 半止水式

LC50 (魚類): 5.5 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 流水式試験

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 7 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 24 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 202

LC50 (ミジンコ (Ceriodaphnia dubia)): 3.78 mg/l
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 半止水式

藻類/水生生物に対する毒性 : EbC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 12.5 mg/l
エンドポイント: バイオマス
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (魚類): 1.4 mg/l
エンドポイント: 成長
曝露時間: 40 d
試験タイプ: 流水式試験

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Ceriodaphnia dubia (ミジンコ)): 0.74 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性)
エンドポイント: 子孫の数
曝露時間: 7 d

最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 2 mg/l
エンドポイント: 子孫の数
曝露時間: 21 d

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

微生物に対する毒性 : IC50 (バクテリア): 29 mg/l
曝露時間: 16 h

土中生物に対する毒性 : LC50 (Eisenia fetida (ミミズ)): 150 - 280 mg/kg

残留性・分解性**成分:****ジチオピル:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
備考: 生分解は好氣的条件 (有酸素) で起こるであろう。

シクロヘキサノン:

生分解性 : 結果: 易分解性。
備考: 物質は易分解性である。OECD 易分解性試験に合格している。

生分解: 87 %

曝露時間: 14 d

方法: OECD テストガイドライン 301C あるいは同等のもの

備考: 10-day Window: 非該当

生分解: 90 - 100 %

曝露時間: 28 d

方法: OECD 試験ガイドライン 301F

備考: 10-day Window: 合格

ThOD : 2.61 kg/kg

光分解性 : 試験タイプ: 半減期 (間接光分解)
感作性: 0H ラジカル
含有量: 1,500,000 l/cm³
速度定数: 1.21E-11 cm³/s
方法: 推定値。

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

生分解性 : 結果: 易分解性。
生分解: 95 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD テストガイドライン 301E あるいは同等のもの
備考: 10-day Window: 合格

低沸点芳香族ナフサ:

生分解性 : 結果: 分解性なし

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

備考: 主成分について:
好氣的静的試験条件での生分解は高い。(BOD20 or BOD28/ThOD > 40%)
一部の成分について:
好氣的静的試験条件での生分解は低い。(BOD20 or BOD28/ThOD : 2.5-10%)

トルエン:

生分解性 : 結果: 易分解性。
生分解: 100 %
曝露時間: 14 d
方法: OECD テストガイドライン 301C あるいは同等のもの
備考: 10-day Window: 非該当

ThOD : 3.13 kg/kg
方法: 計算値.

光分解性 : 試験タイプ: 半減期 (間接光分解)
感作性: OH ラジカル
含有量: 1,500,000 1/cm³
速度定数: 5.23E-12 cm³/s
方法: 推定値。

生体蓄積性**成分:****ジチオピル:**

n-オクタノール/水分配係数 :
(log 値)
log Pow: 4.75
方法: 測定値
備考: 生物濃縮の可能性は中程度。(BCF : 100-3000、Log Pow : 3-5)

シクロヘキサノン:

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 0.81
(log 値)
方法: 測定値
備考: 生物濃縮の可能性は低い。(BCF < 100 または Log Pow < 3)

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

生体蓄積性 : 種: 魚類
生物濃縮因子 (BCF) : 71
方法: 推定値。

ディクトラン™ 乳剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/03/10 800080004648 初回作成日: 2023/03/10

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 4.77 (25 ° C)
(log 値) 方法: 推定
備考: 生物濃縮の可能性は中程度。(BCF : 100-3000、Log Pow : 3-5)

Polyethylene glycol mono(tristyrylphenyl)ether:

n-オクタノール／水分配係数 : 備考: 関連のあるデータは得られていない。
(log 値)

低沸点芳香族ナフサ:

n-オクタノール／水分配係数 : 備考: 主成分について :
(log 値) 生物濃縮の可能性は中程度。(BCF : 100-3000、Log Pow : 3-5)
少量成分について :
生物濃縮の可能性は低い。(BCF < 100 または Log Pow < 3)

トルエン:

生体蓄積性 : 種: 魚類
生物濃縮因子 (BCF) : 13.2 - 90
方法: 測定値

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 2.73
(log 値) 方法: 測定値
備考: 生物濃縮の可能性は低い。(BCF < 100 または Log Pow < 3)

土壤中の移動性**成分:****ジチオピル:**

環境中の分布 : Koc: 20500
備考: 土壤中移動性は比較的小さいと考えられる。(Koc > 5000)
ヘンリー定数が極めて低いので、自然水系や湿った土壤からの蒸発は多くないと考えられる。

シクロヘキサノン:

環境中の分布 : Koc: 15
方法: 推定値。
備考: 土壤中移動性がきわめて大きい(Koc 0~50)。

低沸点芳香族ナフサ:

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

環境中の分布 : 備考: 主成分について :
土壌中移動性が小さい(Koc 500~2000)。

トルエン:

環境中の分布 : Koc: 37 - 178
方法: 推定値。
備考: 土壌中移動性がきわめて大きい(Koc 0~50)。

オゾン層への有害性**成分:****ジチオピル:**

オゾン層破壊係数 : 備考: この物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

シクロヘキサノン:

オゾン層破壊係数 : 備考: この物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

オゾン層破壊係数 : 備考: この物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

低沸点芳香族ナフサ:

オゾン層破壊係数 : 備考: この物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

トルエン:

オゾン層破壊係数 : 備考: この物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

他の有害影響**成分:****ジチオピル:**

PBT および vPvB の評価結果 : 当物質は、残留性、生物濃縮性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は、極めて高い残留性および極めて高い生物蓄積性(vPvB)であるとは見なされない。

シクロヘキサノン:

PBT および vPvB の評価結果 : この物質は、難分解性・生体蓄積性・毒性(PBT)があるとは考え

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

られていない。この物質は、極難分解性・極生体蓄積性 (vPvB) があるとは考えられていない。

ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム:

PBT および vPvB の評価結果 : この物質の難分解性・生体蓄積性・毒性 (PBT) は評価されていない。

低沸点芳香族ナフサ:

PBT および vPvB の評価結果 : この物質の難分解性・生体蓄積性・毒性 (PBT) は評価されていない。

トルエン:

PBT および vPvB の評価結果 : この物質は、難分解性・生体蓄積性・毒性 (PBT) があるとは考えられていない。この物質は、極難分解性・極生体蓄積性 (vPvB) があるとは考えられていない。

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 廃棄物や容器の廃棄が製品ラベルの指示通りに行えない場合は、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

以下の情報は購入時の状態のときのみ適用される。使用後或いは汚染された場合、特性や記載事項が適合しない可能性がある。適切な法律に則ってきちんとした廃棄物の識別と廃棄方法を決める。生じた物質の毒性や物理的性質を決定するのは廃棄物排出者の責任である。

内容物や容器を廃棄する場合は、国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

国連番号 (UN number)	: UN 1993
国連輸送名 (Proper shipping name)	: FLAMMABLE LIQUID, N. O. S. (Dithiopyr, Cyclohexanone)
国連分類 (Class)	: 3
容器等級 (Packing group)	: III
ラベル (Labels)	: 3

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 1993
国連輸送名 (Proper shipping name) : Flammable liquid, n. o. s.
(Dithiopyr, Cyclohexanone)
国連分類 (Class) : 3
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : Flammable Liquids
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft)) : 366
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft)) : 355

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number) : UN 1993
国連輸送名 (Proper shipping name) : FLAMMABLE LIQUID, N. O. S.
(Dithiopyr, Cyclohexanone)
国連分類 (Class) : 3
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 3
EmS コード (EmS Code) : F-E, S-E
海洋汚染物質 (該当・非該当) (Marine pollutant) : 該当
備考 : Stowage category A

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのために、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

15. 適用法令**関連法規****消防法**

第四類, 第二石油類, 非水溶性液体, 危険等級 III

労働安全衛生法**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

法第 57 条の 2 (施行令別表第 9)

ディクトラン™ 乳剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/03/10 800080004648 初回作成日: 2023/03/10

化学名	番号	含有量 (%)
シクロヘキサノン	231	>=20 - <25
石油ナフサ	330	>=1 - <3
トルエン	407	>=0.1 - <0.3

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条 (施行令第 18 条)

化学名	番号
シクロヘキサノン	231
石油ナフサ	330

有機溶剤中毒予防規則

第二種有機溶剤等

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

2023 年 3 月 31 日まで

第一種指定化学物質

化学名	政令番号	含有量 (%)
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が 10 から 14 までのもの及びその混合物に限る。)	30	4.8

2023 年 4 月 1 日から

第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が 10 から 14 までのもの及びその混合物に限る。)	30	4.8

第二種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
S, S'-ジメチル=2-ジフルオロメチル-4-イソブチル-6-トリフルオロメチルピリジン-3, 5-ジカルボチオアート	782	32

農薬取締法

16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ディクトラン™ 乳剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/03/10	800080004648	初回作成日: 2023/03/10

ACGIH	:	米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)
ACGIH BEI	:	ACGIH - 生物学的暴露指標 (BEI)
Dow IHG	:	ダウ社内ガイドライン
安衛法 (管理濃度)	:	作業環境評価基準、健康障害防止指針
日本産業衛生学会	:	許容濃度等の勧告 - II. 生物学的許容値
日本産業衛生学会 (許容濃度)	:	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度
ACGIH / TWA	:	8 時間、時間加重平均
ACGIH / STEL	:	短時間暴露限界
Dow IHG / TWA	:	時間加重平均 (TWA) :
Dow IHG / STEL	:	短時間暴露限度
Dow IHG / TWA	:	時間加重平均
安衛法 (管理濃度) / ACL	:	管理濃度、基準濃度
日本産業衛生学会 (許容濃度) / OEL-M	:	許容濃度

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA